

# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業支援課  
 担当名：創業支援担当  
 内線：3908

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B28	渋沢栄一創業プロジェクト事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	新事業創出支援事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令				宣言項目	08 稼ぐ力の向上		
						分野施策	040832 変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援		
1 事業概要	渋沢栄一翁の理念を受け継ぐ起業家や起業希望者、ベンチャー企業を支援することにより、新産業の創出や地域経済の活性化を促進する。 (1) 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」検討事業 △1,784千円 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」の検討延期による減額			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 伴走型の創業支援事業 50,841千円 (ア) イノベーションリーダーズ育成プログラム ・スポーツ分野において斬新なアイデアを有する若い世代の起業家等を発掘し、アイデアやプラン等をブラッシュアップ ・第一線の起業家やコンサル等による伴走型の支援 (イ) 伴走支援事業 ・スポーツ分野における成長意欲のある起業家・ベンチャー企業に対して、マッチング、資金調達等、創業・ベンチャー支援センター埼玉による伴走型の支援。 イ 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」検討事業 5,012千円 ・起業家や異業種の企業が交流し、マッチングが創出される場を検討する。 (2) 事業計画 ア 伴走型の創業支援事業 (ア) イノベーションリーダーズ育成プログラム ・先輩起業家等による助言指導、ワークショップ、ビジネスマッチング、ピッチイベント (イ) 伴走支援事業 ・先輩起業家等による助言指導、ビジネスマッチング、ピッチイベント イ 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」検討事業 ・ニーズ等調査、有識者会議の設置・運営、サロンにおけるベンチャー支援のあり方についての検討 (3) 事業効果 ・創業の促進やベンチャー企業の振興を行い、県内経済の活性化を図る。 ・ベンチャー企業と県内の大企業、中小企業とのビジネスマッチングを支援することで、連携・オープンイノベーションを促進する。 (4) 県民、民間活力、職員マンパワーの活用、他団体との連携状況 ・(公財) 埼玉県産業振興公社、県内市町村、支援機関、金融機関、大学等と連携して事業を実施する。 ・ベンチャー企業と県内の大企業、中小企業との連携・オープンイノベーションを生み出す。 (5) 補正予算の概要 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」の検討延期による減額					
2 事業主体及び負担区分	(1) (県10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2人=19,000千円								
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,784	国庫支出金						△1,784	54,069
現計額	55,853	15,420						40,433	